

全国学校事務職員制度研究会第49回全国研究大会 ふくしま大会

学校に子どもの夢とねがいを

～子ども、保護者・住民とともに生きる学校事務職員像の創造～

2026年 8月3日(月)～8月4日(火)

会 場 福島県福島市飯坂温泉「あづま荘」

【Zoomによるオンライン参加も可能です】

【主 催】 全国学校事務職員制度研究会

〈後 援〉 福島県教育委員会・福島市教育委員会



大会テーマ 「子ども発、子ども行き」～一人ひとりの想いが活きる学校を～

15年前の福島では東日本大震災後、「お金の心配をしないで学校へおいで」と文房具や絵の具セットなど学校に必要な物をかき集めていた学校事務職員がいました。その行動は周りの学校にも広がり、震災後の限られた期間ですが、集めるお金がなくなった学校もありました。学校事務職員の働きや教職員の協力で学校が変わることもあります。

しかし、今の学校で何をしたらいいのか、何をすればいいのかが分からない。そんな時こそ学び時です。全国の学校事務職員の実践から知識を広め、保護者や地域の人たちとつながり、学校事務という仕事を深めていきましょう。

記念講演

(オンライン配信 視聴のみ)

「こども食堂」から社会のしくみを見直す ～私たちにできることはつながりを絶やさないこと～

講師：近藤 博子さん (一般社団法人「ともしび a t だんだん」代表理事)

(講師プロフィール)

1959年 島根県生まれ。「気まぐれ食堂だんだん」店主。歯科衛生士。

2008年 八百屋開業、2009年「みちくさ寺子屋」、2012年「こども食堂」を開く。

「子ども食堂」の名付け親であり、草分け的存在。2023年第57回吉川英治文化賞受賞。

全国に広まり、増えていった「こども食堂」。食を通じ、「子どもの居場所」のひとつにもなっています。

しかし、善意で始まった活動に求められる役割が増え、同時に違和感も増え、草分け的存在であった方がついに看板を下ろすと宣言しました。その意図と想いはい何か。

子育て世代の現状や必要な環境について、地域で重ねてきた活動から感じたことを子どもに身近な視点で語っていただきます。私たちも視野を広げ、社会のしくみを見つめ直し、学校ができる役割を考えていきましょう。日頃、子どもたちから感じることで共鳴できるところがたくさん見つかるはずです。

大会企画

(オンライン配信 視聴のみ)

リレートーク 「楽しい学校事務は、いつもの仕事の中にある!？」 ～学校事務職員の仕事の意味と価値をもう一度見直しましょう～

学校では、毎日いろいろなことが起きますよね。でも、事務職員は職員室や事務室にいて効率化や正確さを求められる事務処理をし続ける、本当にそれだけでいいですか？

あなたが学校に居るからこそ、いつもの仕事や、なにげないおしゃべりの中で気づいた事や感じたことで悩んだり戸惑ったり声を出すのをためらってしまうことも多いですよね。あなたができた事、できなかった事で同じように悩んでいる学校事務職員がいます。悩みも含め「学校事務の仕事は面白い」と感じている学校事務職員もいます。パネラーの皆さんと一緒に、「これから楽しい学校事務」を考えてみませんか。

全国学校事務職員制度研究会 (略称：制度研)

<http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/> E-mail: seidoken@ha.bekkoame.ne.jp

分 科 会

第1分科会

「ひろがる分科会」 (オンライン参加可)

毎日の学校の中で感じる疑問や気になることを大切にしながら、子どもたちがお金のことを心配することなく、子どもたちを出発点に安心・安全で快適に過ごせる学校とするためのさまざまな取り組みに出会える分科会です。

今年は、子どもたちの声や想いをつなげていく手立てとしての「子どもアンケート」の取り組みや、お金の話に限らず子どもたちのために私たち教職員ができることを、いろいろな視点から考え交流する予定です。これまでもさまざまな実践に触れることで、仕事への視野を広げ、仕事のやりがいについても広げてきました。

日々感じる悩みや壁についても気軽に話し合い、子どもたちの姿を身近に感じ仕事ができる学校事務職員として「これならやってみたいな」と思えるヒントを持ち帰ることができる分科会を一緒につくっていきましょう。

第2分科会

「つながる分科会」

子どもの学びや育ちを支えるために学校の内外に様々な「つながり」があります。こうした「つながり」の視点で学校事務を考えていく分科会です。

今年は、困難をかかえる子どもたちに関わって地域で支える活動を学び、それを通して学校を考えます。また、学校を中心としながらも子どもたちの学びや学校生活を支援している就学援助制度についても深めていきます。これまでも「つながり」を大切にしながら取り組まれてきましたが、デジタル化の中で就学援助のオンライン申請やマイナポータルを使った申請が増えてきています。そうした変化の中で、あらためて学校で必要な人に制度をつなげていく実践を考えていきます。

学校事務の仕事の面白さは、事務処理だけでは味わえないところにあります。子どもを真ん中に、「つながり」を広く理解を深め、学校事務職員として何ができるか学び合っていきましょう。

第3分科会

「ふかめる分科会」 (オンライン参加可)

学校事務職員は学校に置かれる「職」として、子どもが学び育つ権利を教育条件整備面から保障する役割を担っています。様々な改革がすすめられるなか学校、学校事務職員のこれからを考えていく分科会です。

今年も〈教育費〉と〈共同実施〉を切り口にします。皆さんの職場では教職員と一緒に考えて学校予算執行計画をどう組み立てていますか。予算実践をふりかえり「教育費とは何か?」を考えます。また共同実施組織での取り組みや気づきを通じて、「共同実施」の意味や、学校事務職員として育っていくために大切なことは何かを考えます。

皆さんが経験した共同実施組織の実態を持ち寄り、そこで感じた課題を整理しましょう。具体的な取り組みや出来事を追いながら、そこに日頃感じている疑問や想いを重ね、学校のあり方や学校事務職員としての課題や展望について話しあいましょう。

夕食と交流の夕べ・「ふくしまの今」

東日本大震災・原発事故被災者から15年が経過しました。「復興」施策と被災自治体の努力が展開されてきました。しかし、一方では、今なお被災者の支援被災住民が自由に出入りすることができない「帰還困難区域」が7つの市町村に広く残されています。避難指示が出された自治体の発表では5万4千人以上の住民が故郷に戻れていません。被災地・被災者が求める「住民本位の福島復興」についてのお話いただき「ふくしまの今」の企画を、夕食交流後に設けました。

大会日程

	11:00	12:15	12:30	13:00	15:30	16:00	17:30	18:30	20:30
1日目 8/3(月)		総 会	受 付	はじめのつどい 基調提案・記念講演		大 会 企 画 リレートーク		夕食と交流の夕べ &「ふくしまの今」	
	8:40	9:00	12:00	13:00	15:30	15:45	16:15		
2日目 8/4(火)		受 付	分 科 会	昼 食	分 科 会		おわりの つどい		

お知らせ

「会場参加」・「オンライン参加」・「資料集セット購入」を希望される皆さま

1 参加・申込手続きなど

- 全国制度研のホームページから申し込んでください。
事務処理の簡素化のため、ご協力をお願いします。
ホームページでの手続きが難しい場合、及び同行宿泊者がある場合は「参加申込書」をFAXまたは郵送でご送付ください。
- オンライン参加者は、必ずホームページから申し込んでください。
- **申込締切日 6月30日（火）厳守。**
- 「会場参加」申込後に「オンライン参加」に変更する場合は、再度、ホームページより申し込んでください。
（この場合の「会場参加」取消し連絡は不要です）
- オンライン（Zoom）参加者への入室ID・パスコード等は、入金確認後にメールでお知らせします。

参加費	金額
一般参加費	4,000円
会員参加費	3,500円
保護者・学生参加費	1,000円
資料集セットのみ購入	3,000円

2 参加費等振込など

- 共済組合や教職員互助会等の宿泊補助が利用できる参加者は、参加申込時に共済組合員番号と補助額を記載するとともに、大会受付時に施設利用補助券を提出してください。補助額を返金します。申込時は、補助前の金額を入金して下さい。
（福島県参加者は、共済組合の資格確認できるものの提示が必要となります。）

- **郵便局から**
郵便振替口座
00100-7-721044 全国制度研研究大会

- **他金融機関から**
ゆうちょ銀行〇一九店（セロイキョウ店）
0721044 全国制度研研究大会

- **振込締切日**
7月6日（月）までにお願いします。

- **キャンセル料等について**
参加費： 不参加の参加費は「資料集セット」の送付にかえさせていただきます。

宿泊費： 右表のとおり
昼食費： 7月31日以降 100%

キャンセルは早め事務局に
お知らせください。

7月27日以前のキャンセル	0%
7月28日キャンセル	50%
7月29、30日キャンセル	80%
7月31日以降のキャンセル	100%

3 その他

- 1 「全国研究大会レポート集」を参加申込者に事前送付します。当日、ご準備ください。

- 2 **レポート資料、印刷物等を事前に送付される方**
「あづま荘 全国制度研大会事務局宛」に8月2日（日）期日指定で送ってください。

- 3 **書籍販売を希望される方**
事前に事務局（高津）までお知らせください。
（携帯 090-3412-0950）

- 4 **会員のみなさま**
大会1日目午前中に総会を開催しますのでご参加ください。なお、1日目の昼食は幹旋しておりません。

「1枚レポート」・「じむだより」などを持って参加しよう!

「1枚レポート」は、参加者がお互いのことを知りあうための自己紹介のようなものです。近況や学校のように、取り組んでいることなどを気軽に作成して持ち寄り、交流しましょう。様式は自由です。

「じむだより」も、ぜひご持参ください。各100部をご用意ください。事前送付でも大丈夫です。

オンライン参加者の方は、PDFファイルでメールに添付し、7月17日（金）までに送付してください。

メールアドレス: seidoken@ha.bekkoame.ne.jp

会場・宿泊先案内

【会場・宿泊先】 「あづま荘」

住所：〒960-0201 福島県福島市飯坂町字中ノ内1-1
電話：024-542-3381

【交通案内】

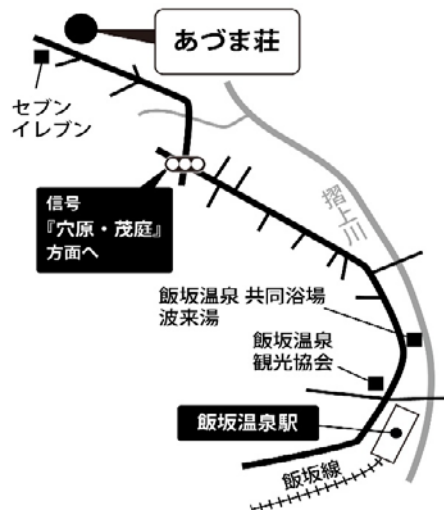
電車の場合

JR福島駅より飯坂電車 飯坂温泉駅下車 徒歩20分

自家用車の場合

東北自動車道・福島飯坂ICから国道13号線を通って、飯坂温泉へ約10分。

無料駐車場あり 約80台収容



【送信先】 〒381-2422 長野県長野市信州新町日原東1624

下平 容子 宛

FAX: 026-262-2186

全国学校事務職員制度研究会（略称：制度研）

第49回全国研究大会 ふくしま大会参加申込書

「資料集セット」のみ

購入希望の方へ

下記に氏名と送付先住所を記入して申し込み、代金3,000円を振り込んで下さい。

※ 注意： オンライン参加申込は、必ずホームページから申し込んでください。

◎ 【宿泊・日帰り】 ← いずれかに○をつけてください → 【資料集セット購入のみ】

ふりがな 氏 名	(歳)	会 員 会誌読者 未 会 員	勤務先	
自 宅 住 所	〒 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇			
勤 務 先 住 所	〒 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇			
e-mail アドレス				
参加証（資料）送付先	自 宅 ・ 勤務先			
参 加 予 定 分 科 会	第1分科会 ・ 第2分科会 ・ 第3分科会			

☆ 日帰り参加の方 （申込む項目に○をつけてください）

参加予定日

8/3

8/4

昼食（8/4）申込

要 ・ 不要

☆ 宿泊を申し込まれる方 （宿泊・昼食は申込む項目に○をつけてください）

宿泊者氏名（ふりがな）	性別	年齢	8/3 宿 泊	8/4 昼食弁当	ご希望などを記入ください

☆ 振込金額 【 振込予定日 月 日 】 ※ 入金確認後参加証を送付します。

7月6日（月）まで入金をお願いします。

参 加 費 (○を記入)	一般参加者	4,000 円	円
	会員参加者	3,500 円	
	保護者・学生参加者	1,000 円	
	資料集セットのみ購入	3,000 円	
宿泊費 8/3	(夕朝食付)	13,000 円 × 人	円
昼食代 8/4	弁 当 の み	1,080 円 × 人	円
合 計			円

※ 昼食に飲み物は付きません。
※ 宿泊は相部屋で、夕朝食は仕出し弁当の料金です。
※ 宿泊についての要望があればご連絡ください。

※ 大会運営上、参加申込みは
**締切日6月30日（火）を
厳守ください。**

【郵便振替】 00100-7-721044
全国制度研研究大会

【銀行振込】 ゆうちょ銀行〇一九店
(ゼロイチキュウ店)
0721044
全国制度研研究大会

※ 問合せ
高津(事務局) ☎ 090-3412-0950

☆ 宿泊補助額 （共済組合・教職員互助会等、あづま荘宿泊補助がある場合、額と共済組合員番号を記入してください。）

共済組合補助額	円
教職員互助会等補助額	円
退職互助会等補助額	円
共済組合員番号	

※ 大会当日に施設利用補助券との引き換えで補助額を返金します。
申込時は、補助前の宿泊額の入金をお願いします。